

会派代表質問

政 真 会

森 建二 議員



### 多文化共生の推進、 そして地域公共交通の今後について

○多文化共生の推進について

問 本年1月から千葉県では「千葉  
県多文化共生推進法」が施行され、  
社会の形成の推進に関する条例が  
本人のこと、世代間のこと、男女間  
のこと。文化や価値観の違いを認め  
思いやり合いながら暮らしていくべ  
きなのでしょう。大網白里市は令和  
4年4月から「第2次大網白里市多  
文化共生推進プラン」に基づき推進  
しているものと思いますが、改めて  
問います。現在の外国人住民数は、

答 住民登録している外国人住民は、  
令和5年6月時点で752人。国別  
では中国が141人と最も多く、次  
いでタイ105人、フィリピン10  
2人、ベトナム82人、韓国65人です。  
問 この30年で4倍。言葉の問題が  
出てきます。役所窓口等におけるコ  
ミュニケーション支援は、

答 市民課、子育て支援課などの一  
部の窓口で、会話を電話にて通訳す  
るサービスを利用しています。他、  
案内表示に英語を併記する他、「楽  
しい日本語教室」を開催しています。  
問 総務省が推奨する、スマホを  
使った「ボイストラ」など会話を直  
接助けてくれる物も普及し始めてい  
ますので、ぜひ活用頂きたい。次に  
生活支援。医療関係、保健・福祉関係  
そして災害情報・防災については、

答 母子手帳の多言語対応、健診の  
お知らせ、問診票等をやさしい日本  
語や多言語で表記するなどの支援。  
大網病院は外国語対応の職員配置が  
なく日本語可能なご家族等に同行頂  
くよう案内しています。現時点では  
外国人患者が少なく対応できていま  
すが、今後状況に応じて検討。防災  
支援は、防災訓練において他団体の

協力を頂き、外国人向けの啓発プ  
スの設置や、英語表記による誘導看  
板や避難所看板などを整備していま  
す。市のHPでは、英語・中国語・韓国  
語の翻訳機能があり情報収集が可能  
です。今後とも取り組んでまいります。  
行政の皆さんだけでは難しい。  
民間とも協力し、多様性推進に引  
き続きの努力、研究をお願いします。  
問、次に男女共同参画。女性管理職  
の登用状況は、

答 本年4月時点で、課長相当職に  
占める女性の割合は5.7%、副課  
長相当職には25.0%、班長相当職  
31.3%。班長相当職以上は23.1%  
です。千葉県全体の係長・主査級以  
上に占める女性の割合は29.3%で  
す。  
問 管理職。性別に関係なく、なり  
たい方、能力のある方がなるべきと  
思います。女性が職場に入ることに  
よって職場環境の改善に繋がる事も  
往々にしてあります。ぜひ引き続き  
検討下さい。続いて男性の出産休暇  
育児休暇。

答 令和5年度、女性は全員が産休  
育休を取得しています。男性は、育  
児参加休暇、育児休業ともに取得率  
は66.7%です。県全体では女性が  
100%、男性が66.7%です。  
男性はここ数年で急速な伸び。  
積極的に取得できる環境づくりを  
引き続きお願いします。  
○自治体ライドシェアについて

問 ライドシェアが注目されてい  
ます。1つは「自家用車活用事業」、  
タクシー事業者・民間事業者が中心  
にな運送」、いわゆる自治体ライド  
シェア。  
全国で312自治体の首長有志で  
組織する「活力ある地方を創る首長

の会」による「自治体ライドシェア  
研究会」の3月末の答申書によると、  
108自治体のうち44自治体が自治  
体ライドシェアを含む地域公共交通  
に関する検討を既に開始している  
との事。県内では千葉市と四街道市が  
この5月から動き始めています。市  
内で現在、タクシー事業者など民間  
から自家用車活用事業等々の提案は  
あるか。またライドシェア全般につ  
いて、市はどう考えますか。

答 現在のところ市内のタクシー事  
業者からは、申出や具体的なご提案  
はありません。また自治体ライドシェ  
アは、主に交通事業者がいない過疎  
地域やドライバーが不足する地域等  
で実施されるものであることから、  
本市での実施は考えておりません。  
時差的に交通空白地域になる地域  
も多い。今後、事業者との連絡を密  
にし、新しい市民生活の足となり得  
るこのライドシェアについて、引き  
続き注目、研究をお願いします。  
※その他、○災害対策(SNSによ  
る情報発信Wi-Fi整備)、○窓  
口業務のIT化(マイナンバーカー  
ドの取得状況、証明書類のコンビニ  
発行)について問い質しました。

問 第2次大網白里市多文化共生推  
進プランにおいて、「教育を受けるよ  
うに必要な日本語を習得できるよ  
う、学習を支援します」とありま  
すが、具体的にどのような支援を、ど  
のような環境で行うのか、お答えく  
ださい。  
答 本市の小・中学校に日本語指導  
が必要な児童・生徒は少数でありま  
すが在席しており、日常の会話等で  
不便がある場合は、AI通話機やス  
マートフォンの翻訳アプリ等を活用  
しています。授業においては、1人  
1台の学習用端末のアプリを活用し

たり、小学校においては、支援員が  
付き添って日々の学習に取り組んで  
います。本市には、日本語指導の担  
当教師は配置していませんが、今後  
市内の小・中学校で日本語指導が必  
要な児童・生徒が増加した場合、県  
教育委員会に日本語指導の担当教員  
を要望し、通級指導教室の開設につ  
いても検討していきます。  
問 防災行政無線の個別受信機の貸  
与や、電話応答サービスの内容と利  
用状況をお答えください。  
答 防災行政無線を市民への重要な  
情報伝達手段の一つとして考え、市  
内69か所に屋外スピーカーを設置し  
ています。放送時の気象条件や住宅  
の気密化により、防災行政無線が聞  
き取りにくい場合もあり、これを補  
完する対応として、負担金1万円で  
屋内に設置可能な個別受信機を貸与  
しており、令和6年5月末現在35  
64台を貸与しています。また、電  
話番号0475-72-1000で、  
防災行政無線の放送後、24時間以内  
の放送内容を確認できる電話応答  
サービスも導入しています。

問 本市のLINE活用方法と、今  
後どのように展開しようと考えてい  
るのかお聞かせください。  
答 現在、本市では公式LINEア  
カウントを開設し、友達登録をいた  
だいた約7100名の方に対し、イ  
ベント情報や市の行政情報などを発  
信しています。また、災害時に、避  
難所に配備した職員との連絡調整な  
ども活用しています。今後は、情  
報セキュリティ面にも留意し、LI  
NE活用方法の拡大など、他市事例  
等を参考に調査、研究していきます。  
※他にハラル食品やヒジャブ着用  
など生活習慣が異なる外国人児童・  
生徒との学校生活における共生につ  
いてや、聴覚に障害がある方や日本  
語の理解が乏しい外国人の方への防  
災行政無線の伝達方法などについて  
質問しました。

問 大網駅前地区まちづくり協議会  
の動向について市民の皆様、私たち  
市議会も含めて今後の駅の利便性  
まちの発展に大きく左右する事案で  
あると考えております。今年に入り  
3回の協議会が行われておりますが、  
コンサルタントが入り将来像、まち  
づくり構想が少しずつ出来上がって  
きているかと思えます。今後の展望  
やどの程度の時間をかけて協議会が  
進められていくのかお答えください。  
答 大網駅前地区まちづくり協議会  
は、大網駅前地区の約160世帯の  
土地所有者や地元区長が役員とな  
り、将来のまちの姿を描く大網駅前  
地区まちづくり構想を策定するため  
協議会を代表する役員の皆様で構成  
するまちづくり検討会を定期的に開  
催しております。これまで、7回に  
わたる検討会の開催に加え、袖ヶ浦  
駅周辺の先進地視察を行い、まちづ  
くりに関する知識を深めながらワー  
クショップなどによる意見交換を重  
ねてまいりました。去る5月25日に  
は会員の皆様が集まる総会を開催し、  
まちづくり構想の目標とする将来像  
とまちづくり方針が決定されたこと  
をご報告いたします。今後も引き続き  
まちづくり検討会において大網駅前地  
区の将来像を実現する土地利用の  
ゾーニング設定や拠点となる施設な  
ど、さらなる検討を進め、まちづく  
り推進の指針となる大網駅前地区ま  
ちづくり構想の本年度末の策定を目  
指して取り組んでまいります。  
問 大網駅ロータリー側についてで  
すが、バス・タクシー等乗降口雨よ  
けの歩道屋根の設置が可能なのかを  
お伺いします。

個人質問

住みたい・住み続けたいまちづくり  
にまい進します

高野 祐一 議員



大網駅前地区まちづくり協議会

問 大網駅前地区まちづくり協議会  
の動向について市民の皆様、私たち  
市議会も含めて今後の駅の利便性  
まちの発展に大きく左右する事案で  
あると考えております。今年に入り  
3回の協議会が行われておりますが、  
コンサルタントが入り将来像、まち  
づくり構想が少しずつ出来上がって  
きているかと思えます。今後の展望  
やどの程度の時間をかけて協議会が  
進められていくのかお答えください。  
答 大網駅前地区まちづくり協議会  
は、大網駅前地区の約160世帯の  
土地所有者や地元区長が役員とな  
り、将来のまちの姿を描く大網駅前  
地区まちづくり構想を策定するため  
協議会を代表する役員の皆様で構成  
するまちづくり検討会を定期的に開  
催しております。これまで、7回に  
わたる検討会の開催に加え、袖ヶ浦  
駅周辺の先進地視察を行い、まちづ  
くりに関する知識を深めながらワー  
クショップなどによる意見交換を重  
ねてまいりました。去る5月25日に  
は会員の皆様が集まる総会を開催し、  
まちづくり構想の目標とする将来像  
とまちづくり方針が決定されたこと  
をご報告いたします。今後も引き続き  
まちづくり検討会において大網駅前地  
区の将来像を実現する土地利用の  
ゾーニング設定や拠点となる施設な  
ど、さらなる検討を進め、まちづく  
り推進の指針となる大網駅前地区ま  
ちづくり構想の本年度末の策定を目  
指して取り組んでまいります。  
問 大網駅ロータリー側についてで  
すが、バス・タクシー等乗降口雨よ  
けの歩道屋根の設置が可能なのかを  
お伺いします。

答 歩道屋根の整備ですが平成27年  
から駅舎との接続を前提にJRとの  
協議を行っていましたが、平成30  
年に高架軌道施設の維持管理上、駅  
舎との接続は困難との結論に至った  
ところがございます。このため屋根  
の規模や範囲を縮小するなどの見直  
しが必要となっておりますことから  
今後財政状況を見極めながら整備時  
期などと合わせて検討してまいりた  
いと考えております。  
問 大網駅喫煙所の設置について、  
本市のたばこ税は令和4年度では3  
億2千万円を超える税収となっております。  
その財源を利用して喫煙所  
を設置してみてもどうか、お答えく  
ださい。

答 大網駅前広場の喫煙所につきま  
しては、健康増進法の改正に伴い受  
動喫煙の防止を図るため令和元年に  
撤去したところです。灰皿の撤去に  
当たりましては分煙が可能な喫煙所  
整備の検討も行いましたが、困いを  
設置しても煙が上がり、ホームに流  
れてしまう事が避けられないため分  
煙は困難との結論に至ったところで  
ございます。  
たばこを吸わない人にとっては、  
煙は不快感を生じさせることもあり  
ます。吸う人も吸わない人も心地よ  
い環境をつくるために分煙の配慮は  
当然必要です。吸う人がマナーを守  
れる環境をつくるためにも分煙も必  
要ではないでしょうか。屋外型の四  
方を囲むタイプの設置に向けて  
もう一度検討をお願いします。  
その他、駅周辺の河川改修工事、  
小中池公園の設備、小中池公園のイ  
ベント、大網白里スマートIC周辺  
の開発について質問をさせて頂きま  
した。

たばこを吸わない人にとっては、  
煙は不快感を生じさせることもあり  
ます。吸う人も吸わない人も心地よ  
い環境をつくるために分煙の配慮は  
当然必要です。吸う人がマナーを守  
れる環境をつくるためにも分煙も必  
要ではないでしょうか。屋外型の四  
方を囲むタイプの設置に向けて  
もう一度検討をお願いします。  
その他、駅周辺の河川改修工事、  
小中池公園の設備、小中池公園のイ  
ベント、大網白里スマートIC周辺  
の開発について質問をさせて頂きま  
した。